

## 日中バイリンガル調査を念頭においた中国語動詞文産出パイロット調査

—西川・青木(2022)の日本語格助詞テストをもとに—

王丹叶 (お茶の水女子大学大学院生) 西川朋美 (お茶の水女子大学)

### 1. はじめに



日本在住の L2 日本語の子どもの中には、流暢な日常会話力を持ちながらもコロケーションや格助詞の一部の産出に困難を覚える子どもが存在する(西川・青木, 2018; 2020)。同研究では、バイリンガル環境で育つ子どもの方の言語(日本語)しか見ていないという課題も残る。王・西川(2022a)では、日本語で作成されたコロケーションテスト(西川・青木, 2018)の中国語版を試作し、成人中国語母語話者(以下 CNS)と日本語を母語とする成人中国語学習者(以下 JCL)を対象にパイロット調査を行った。本発表では、同時に実施した格助詞テスト(西川・青木, 2020)を基にした中国語版テストのパイロット調査の 73 アイテムのうち「に」と「で」を主対象とした 11 アイテム群・計 34 アイテムの結果について報告する。本発表は成人・高校生を対象としており、年少の子どもへの実施の際には根本的な見直しが必要だと考えるが、主格・目的格(王・西川, 2022b)・場所格・道具格・補語などの統語情報をバイリンガルの子どもがどのように処理をしているのかを探る今後の研究につなげたい。

### 2. 調査方法

#### 2.1 テスト作成

日本語の「に」と「で」は中国語では語順・前置詞・補語・助詞「的 de」で表される。中国語版では、助詞穴埋め形式の日本語版の動詞部と名詞部を中国語に訳し、日本語版の主語のないアイテムには主語を付け加え、中国語の単語並び替え形式にした。また、日本語版では「女の子が男の子をおす」「男の子を女の子がおす」のように、イラストが同じで語順だけが異なるアイテムは、中国語に翻訳すると全く同じ文になるため、中国語版ではそのようなアイテムを統合した。

表 1. テストのアイテム例

日本語版		中国語版	
指示	アイテム例	指示	アイテム例
□の中に入れる字は「が」「で」「に」「を」のどれかだよ。ほかの字はつかわないでね。	 いす □ すわる	絵を見て、単語を正しい語順に並び替えて、完成した文を _____ に書いてください。中には、自然な文にするために、漢字を付け加える必要のある問題があります。	 坐 女孩 椅子 _____

#### 2.2 調査対象者と実施方法

中国語テストとしてのアイテムの自然さを確認するため、オンラインでの筆記(タイプ)テストを実施した。対象者は、日本語学習経験のない成人中国語母語話者(以下 CNS) 14 名、及び日本語からの干渉を含む誤答の傾向を確認するため、日本語を母語とする中国語学習者(以下 JCL) 21 名(高校生、大人)である。

#### 2.3 中国語版テストの採点方法

表 2 の基準で筆頭発表者が解答を分類し、採点を行った。①②③④を正答だと判定し、1 点にした(30 点満点)。⑤⑥は 0.5 点、⑦~⑮は誤答だと判定し、0 点にした。

表 2. 解答パターン [ ]内は日本語訳

解答パターン	例
① 想定した語順(SVO)+想定した補語が追加された、中国語として自然	補語追加: 男孩用笔写信[男の子がペンで手がみをかく]; 補語追加不要: 女孩给男孩礼物[女の子が男の子にプレゼントをあげる]
② ①の条件を満たし、副詞・動詞・名詞などを追加した	男孩喜欢在公园玩[男の子がこうえんであそぶことが好き]
③ 想定した語順と異なるが、中国語として自然(受身文や、目的語を前置する“把 bǎ”構文を含む)	女孩把礼物给男孩[女の子が男の子にプレゼントをあげる]
④ 変換ミスと思われる	女孩做 zuo 在椅子上(模範解答:坐 zuo)[女の子がいすにすわる]
⑤ 補語を追加せず、単語を並び替えただけで、語順は正しいがやや不自然(話し言葉として意味が通じるものを含む)	女孩住日本(模範解答:女孩住在日本[女の子が日本にすむ])

⑥	必要な補語が追加されたが、(やや)不自然	女孩在住日本(「在」がなければ自然)
⑦	補語を追加せず、単語を並び替えただけで、語順も不自然	女孩日本住
⑧	補語を追加せず、単語を並び替えただけ(補語を追加すれば自然)	男孩笔写信(模範:男孩用笔写信)
⑨	(一部の)補語を追加したが、補語も語順も不自然	女孩到地丢铅笔(模範解答:女孩把铅笔丢到地上)[女の子がゆかにえんぴつをおとす]
⑩	(一部の)補語を追加したが、補語の不足や間違いがある	女孩放在桌子水杯(模範解答:女孩把水杯放在桌子上)[女の子がテーブルにコップをおく]
⑪	語順の間違い	男孩小狗摸(模範解答:男孩摸小狗[男の子が犬にふれる])
⑫	上記以外、中国語として不自然(タイプミスも含む)	女孩坐车玄关上系鞋带(模範解答:女孩在玄关系鞋带[女の子がげんかんでくつひもをむすぶ])
⑬	イラストにあわないもの	日本女孩住在中国(模範解答:女孩住在日本)
⑭	題目を改ざんしたもの	球砸向靶子(題目:靶子, 砸中, 球)(模範解答:球砸中靶子[ボールがまとにあたる])
⑮	「わからない」と回答したもの	—

### 3. 調査結果

筆頭発表者が採点した結果、CNS の得点は平均 32.21 点で、標準偏差 1.77 であり、JCL は平均 20.95 点で、標準偏差 6.45 である(満点 34 点)。CNS の正答率が 90%以下(14 名のうち 2 名以上が不正解)なのは 12 アイテムであり、その中の 11 項目が「に」を含んだものである。CNS の誤答全体の 40%が補語などの追加が必要にもかかわらず単語を並び替えただけの回答、29%が補語などを追加したが、やや不自然な回答、23%が題目を改ざんした回答である。ほかはイラストに合わない回答なども見られた。CNS には語順の間違いが見られたのは表 1⑪番の 1 例のみに対して、JCL に見られた語順の誤りは誤答全体の 30%である。JCL の間違いの中には「女孩日本住」「男孩自行车骑」のような、日本語からの転移と考えられる語順の誤りがやや多く見られた。また、表 1 の⑦⑨⑮番は JCL のみに見られたパターンである。

### 4. 考察

CNS の正答率が低い原因として、以下のことが考えられる。まず、イラストを表現する際に、アイテムで提示された(日本語から翻訳した)表現を使用しない。例えば、図 1 は「球砸中靶子(ボールがまとにあたる)」というアイテムのイラストだが、中国語で表現すると「用球扔靶子(ボールでまとにあてる)」になる。次に、補語の脱落で減点されたのは、話し言葉の影響だと考えられる。例えば、模範解答は「在」を追加し「铅笔掉在地上(鉛筆がゆかに落ちる)」だが、話し言葉では「在」を追加しなくても違和感はない。また、表 2 の⑬番と⑭番のような誤答はイラストや題目の読み間違いに起因すると考えられる。最後に「女孩在玄关系鞋带(げんかんでくつひもをむすぶ)」というアイテムの正答率が低かったのは「玄关(げんかん)」という言葉が CNS にとって馴染みのない言葉であるからだろう。



図 1 イラスト

以上のように、本パイロット調査により、将来的にバイリンガルの子どもに調査を行う際に、そのまま実施できるアイテムと調整が必要なアイテムを具体化することができた。

【付記】補助金：「日本に定住・長期滞在する子どもの第二言語としての日本語能力に関する研究」2017～2021 年度、科学研究費・基盤研究 C、17K02846、研究代表者 西川朋美

#### 【引用文献】

王丹叶・西川朋美 (2022a) 「中国語「動詞・名詞コロケーション」産出テスト開発の試み—JSL の子どもの母語・継承語での調査に向けたパイロットテスト—」『母語・継承語・バイリンガル教育 (MHB) 研究』(18) 母語・継承語・バイリンガル教育 (MHB) 学会, pp.125-137.

王丹叶・西川朋美 (2022b) 「主格・目的格を含んだ中国語動詞文産出調査の試み—日中バイリンガル調査を念頭においたパイロット調査の報告—」お茶の水女子大学日本言語文化学会, ポスター発表

西川朋美・青木由香 (2018) 『日本で生まれ育つ外国人の子どもの日本語力の盲点—簡単な和語動詞での隠れたつまづき—』ひつじ書房

西川朋美・青木由香 (2020) 「日本生まれ・育ちの JSL の子どもの格助詞の産出—記述式テストで見られたモノリンガルとの違い—」『日本語教育』(177) 日本語教育学会, pp.47-61.